

4-6-1. 就職支援室

1. 教員就職支援行事

【学部4年次，大学院2年次（長期履修3年含む）対象】

- (1) 教員採用試験対策説明会 H26. 4. 10（受講者 205 人）
支援行事，教員採用審査方法・審査内容，学習の方法，注意事項等説明
- (2) 教採対策ガイダンス（実践編）H26. 4. 10～6. 19（受講者延べ 1704 人）
教職教養，教育法規，学習指導要領，人権教育等の講義等（全 19 コマ）
（原則毎週水木開講，同一週の水・木は同じ内容）
- (3) 教育委員会による教員採用試験説明会 H26. 4. 16～5. 23（受講者延べ 349 人）
教育委員会の採用試験担当者等が本学において，平成 26 年度実施教員採用試験の内容について説明（徳島県・香川県・愛媛県・高知県・兵庫県・神戸市・大阪府・大阪市・堺市・京都府・京都市・岡山県・川崎市・鳥根県・鳥取県の各教育委員会）
- (4) 教員採用模擬試験 H26. 4. 19（受験者 100 人）
- (5) 教採実技ガイダンス（集団・個人）H26. 5. 24，6. 21（受講者延べ 189 人）
模擬授業・個人面接及び模擬集団討論
- (6) 教採対策ガイダンス（直前編）H26. 6. 25～7. 3（受講者延べ 158 人）
神奈川県・川崎市，大阪府・大阪市・堺市，兵庫県・神戸市，徳島県直前対策
- (7) 教採二次対策ガイダンス H26. 7～26. 11（受講者延べ 218 人）
一次試験合格者に対する二次試験対策（模擬授業・個人面接等）実施
- (8) 教採対策特別ガイダンス H27. 4～7 66 コマ（受講者延べ 229 人）
個人面接，模擬授業，場面指導等

【学部3年次，大学院1年次，大学院2年次（長期履修）対象】

- (1) 教採対策ガイダンス（準備編）H26. 7. 30（受講者 138 人）
教育実習と教員採用試験との関連性・学習方法，教員採用試験対策説明
- (2) 学部3年次生合宿研修（国立淡路青少年交流の家）H26. 10. 21～22（参加学生数 113 人）
- (3) 大学院生就職研修会 H26. 11. 1（参加者 91 人）
就職活動（教員，公務員，企業等）に向けての研修会
- (4) 教採対策ガイダンス（基礎編・論作文編）H26. 11～H27. 2（受講者延べ 1820 人）
全 13 コマ×2（原則毎週水 3・4 限，同じ内容）
教育法規，心の教育・道徳教育ほか教職教養講義（基礎編全 11 コマ×2）
論作文指導（論作文編全 2 コマ×2）
- (5) 教採実技ガイダンス（集団・個人）H26. 12. 6，H27. 2. 14（受講者延べ 142 人）
集団討論，模擬授業・個人面接
- (6) 教育委員会による教員採用試験説明会 H26. 11～H27. 2（受講者延べ 81 人）

教育委員会の採用試験担当者等が本学において、教員採用試験の内容、特色等について説明（京都府・広島県・堺市・川崎市・香川県の各教育委員会）

- (7) 本学出身教職関係者との情報交換会 H27. 1. 31（参加者 48 人）
- (8) 教員採用模擬試験の実施 H27. 2. 28（受験者 97 人）
- (9) 教採対策特別ガイダンス H27. 1～2 13 コマ（受講者延べ 127 人）
集団面接・集団討論

【その他教員就職支援関係】

各教育委員会訪問 H26. 11. ～H26. 12

教員を志す学生への指導・助言に資することを目的として、就職委員会委員長・副委員長、就職支援室担当者が 33 府県・市の教育委員会等を訪問し、教員採用情報等を収集した。訪問先教育委員会等は次のとおり。

東京都・神奈川県・川崎市・横浜市・相模原市・静岡県・浜松市・愛知県・岐阜県・福井県・三重県・大阪府・大阪市・堺市・滋賀県・京都府・京都市・兵庫県・神戸市・和歌山県・岡山県・広島県・山口県・島根県・鳥取県・香川県・愛媛県・高知県・徳島県・福岡県・大分県・鹿児島県・大阪府豊能地区教職員人事協議会

2. その他就職支援行事等

- (1) 公務員等ガイダンス 全 5 コマ（受講者延べ 26 人）
東京アカデミー，人事院四国事務局，徳島地方・家庭裁判所ほか
- (2) 企業ガイダンス 全 4 コマ（受講者延べ 24 人）マイナビ，リクルートキャリア
- (3) 就職ガイダンス 全 4 コマ（受講者延べ 179 人）マイナビ
- (4) 面接試験対策 H26. 5～11（受講者延べ 5 人）企業，公務員等面接対策
- (5) その他
教員採用試験を主とする就職相談・指導等（於：就職支援室）H26. 4～H27. 3
相談学生数（延べ約 7, 830 人）（前年度 3, 442 人）
利用件数（延べ約 17, 913 人）（前年度 13, 758 人）

3. 自己評価等

- ・ 教員就職支援チーフアドバイザー，就職支援アドバイザー，就職委員会等教職員が一丸となって，就職支援行事，就職相談・指導，個別の面接指導，論文指導等を実施したことにより，平成 25 年度卒業生全体に占める教員就職率は 79. 1%であった。また，卒業生全体から保育士就職者及び進学者を除いた教員就職率は 90. 6%を達成し，「全国国立教員養成大学・学部（教員養成課程）中，第 1 位となった。

- ・ 平成 26 年 4 月から総合学生支援棟 1 階に移転，以前より明るく広く開放的な環境となり，就職支援室（就職支援セミナー室を含む）の利用者は増加した。
また，アドバイザーが 1 人増え 4 人となったため，学部・院担当各 2 人とし，学生に対してよりきめ細やかな相談・指導が可能となった。
- ・ 受講学生が参加しやすいよう，教採対策ガイダンス（基礎編・論作文編）について同じ内容で 2 コマ開講した。
- ・ 面接対策強化のため「教採対策特別ガイダンス」を新規に計画し，4 月から 7 月は個人面接・模擬授業・場面指導等を実施した。また 1 月から 2 月は入門編として集団面接・集団討論を実施した。
- ・ 学部 3 年次生合宿研修，大学院生就職研修会，本学出身教職関係者との情報交換会を実施し，先輩の教員採用試験や就職活動の体験談，勤務先での様子などを直接聞く機会を設け，教員採用試験を含む就職活動に向けての意識付けを行った。
- ・ 教育現場での実践経験を積むために推奨している学校ボランティアについて，鳴門市を中心に計 12 事業，延べ 154 人（学部生・大学院生）が登録し，幼・小・中・高等学校・特別支援学校において現場教員指導の下，学習支援，部活動支援，小学校英語活動支援等の活動を行った。